

川口市立並木小学校

目指す児童像

<元気な子> 心と体すくすく
 <進んで学ぶ子> 学びわくわく
 <豊かにかかわる子> 人とにこにこ

道徳教育の重点目標

- ・思いやりの心を持ち、進んで親切にし、助け合う。
- ・他の国の人や文化を理解し、国際親善に努める。

教育活動全体で行う道徳教育

並木小は、全教職員、全教育活動で、子供たちの心を育てます！



異学年集団活動
 【親切、思いやり】
 【役割と責任】

学年が関係なく、仲良く遊べるように活動の企画をしています。



なかよしビンゴ
 【友情、信頼】
 【善悪の判断】

地域の方々とも連携し、6年生があいさつ運動を率先して行っています。

学級で友達同士が関わり合える内容を設定して、いじめ0の学校を目指します。



給食・食育
 【日本の伝統や文化】
 【国際理解】【健康】

地域の方の協力をいただきながら、和食文化について学ぶ板前給食を毎年実施しています。



登校・あいさつ運動
 【礼儀】【公德心】
 【地域を大切に思う心】

月ごとの生活目標が達成できるように、児童各委員会と分担し工夫をしながら全校集会で呼びかけます。



身体測定・生活目標の発表
 【健康と安全】
 【節度・節制】【規則の尊重】

道徳教育の要となる道徳科の授業

外部講師の先生から道徳に対する日ごろの疑問を学んだり、価値分析を話し合ったりして職員全員の授業力向上を図っています。



全学級が毎週の道徳科の授業を大切に積み重ねています！



道徳に関する掲示物を作成し、全職員で道徳教育に対する意識を高めています！

地域・保護者の皆様と行う道徳教育

サマースクール（8月）
 地域の皆様の方と
 教職員一人一人の工夫で
 【豊かな体験活動】



伝統の「なみきっこノート」
 子供たちの実態に合わせて
 毎年中身をアップデート！

- ① うどん打ち体験
- ② 七輪体験
- ③ ケーキづくり体験
- ④ 和菓子作り体験
- ⑤ ミサンガ作り
- ⑥ 面白実験
- ⑦ グループチャレンジ
- ⑧ ラグビー体験
- ⑨ ハンドベル体験
- ⑩ 畳フォトフレームづくり
- ⑪ キーホルダーづくり